

蒲田駅周辺まちづくりワークショップ

1. 日 時 平成 23 年 11 月 10 日（木）18：00～20：45
2. 場 所 大田区役所 201～203 会議室
3. 参加者
 - (1) 区民等 48 名（町会、商店街、まちづくり団体、地権者等）
 - (2) 職員 15 名（まちづくり推進部、都市基盤整備部）
 - ※蒲田駅周辺整備計画策定業務委託業者 3 名

4. 内 容

蒲田駅周辺整備計画策定調査研究会で検討を行っている蒲田駅周辺の都市基盤（東西自由通路・自転車駐車場・駅前広場）の中間報告を素材に、参加者が蒲田駅周辺のまちづくりを考える。

- 東西自由通路、自転車駐車場、駅前広場を主テーマに西口参加者を中心にしたグループ（A・C・E）、東口参加者を中心にしたグループ（B・D・F）6グループに分かれて作業

- 【進行】①. 調査研究会中間報告の説明
②. グループワーク
③. グループ発表・総括

5. グループワーク全体のまとめ

表の作成にあたっては、各グループのまとめを基本に、意見（発言）の要旨を文章整理し、問題・課題と解決・実施案に分けて再構成した。

[凡例 ○=疑問・問題点・課題 ■=解決・実施案 ※=その他]

Aグループ [主テーマ：東西自由通路] 9名

項目	主な意見（要旨）
既存中央連絡通路の 拡幅	<ul style="list-style-type: none"> ○改札口の改造による利便性を図る方策はないか ○東西口大階段は直線で結ばれていることが理想である ○品川駅東口が参考にならないか ■中央改札前の店舗をなくして拡幅する ■一時的な対応として改札をさげて中央改札前を拡幅する ■階段のあるところはスロープで段差を解消する
駅舎・駅ビル	<ul style="list-style-type: none"> ○駅舎・駅ビルの建替えにより中央自由通路の確保が必要である ○JRと駅ビルの大改造が必要である ■駅舎・駅ビル・蒲蒲線の一体的整備を行う ■蒲蒲線（東西鉄道）を整備する ※建替えの際の考え方 <ul style="list-style-type: none"> ・東西の駅ビルの一体化 ・駅ビルの高層化 ・ホテルの併設

グランドデザイン東西連絡橋案	<ul style="list-style-type: none"> ○北側連絡橋案では、エレベーター（エスカレーター）による利便性を考える必要がある ○南側連絡橋案は直線でつながっていないので利便性を感じない ○自転車の東西往来方法を考える必要がある ■ペDESTリアンデッキを採用し東西連絡橋を接続する
その他意見	<ul style="list-style-type: none"> ※まちの整備関連 <ul style="list-style-type: none"> ・蒲田駅・京急蒲田駅間の動く歩道の設置 ・地下街の設置 ・西口バス停の改善 ・呑川の一部蓋架け ・JR車庫の活用（地下化） ・駅からのマイクロバス（コミュニティバス）の増便 ※まちづくりの進め方 <ul style="list-style-type: none"> ・区、地権者、事業者等が一体になって推進 ・地権者の理解が重要 ・区民が協力し、JRへ要望 ・条例を制定しまちづくりを推進 ※感想等 <ul style="list-style-type: none"> ・川崎等隣接地域のまちづくりが進んでいる ・自転車の駐輪マナーが悪い

Bグループ〔主テーマ：東西自由通路〕8名

項目	主な意見（要旨）
自由通路	<ul style="list-style-type: none"> ○東西駅前広場をつなぐ通路が必要である ○東西交流が盛んになる自由通路が必要である ○既存北側地下連絡通路が暗い
その他意見	<ul style="list-style-type: none"> ※まちの整備関連 <ul style="list-style-type: none"> ・高機能オフィスの立地 ・ホテルを駅上へ建設 ・東口周辺の大街区化 ・建物高さ制限の緩和 ・呑川上空モノレールによる蒲田駅と羽田空港の直結 ・JRを天空橋へ延伸 ※まちづくりの進め方 <ul style="list-style-type: none"> ・大きなビジョンを持つ ・鉄道事業者、国、大手企業と共に推進 ・目標年度を定めて着工を急ぐべき ・区が一貫性を持って進め、中途半端としない ・力のある開発事業者が必要 ※感想等 <ul style="list-style-type: none"> ・西口は学生が増え魅力が向上、東口は魅力不足 ・便利な立地だが核がない ・区役所の立地に問題 ・ワークショップの順番（開催のタイミング）がおかしい ・地権者が多いのでまとめが困難 ・治安の良いまちとしたい ・鉄道事業者は、グランドデザインを認識しているのか

Cグループ〔主テーマ：自転車駐車場〕8名

項目	主な意見（要旨）
放置自転車の現状	<ul style="list-style-type: none"> ○夜間の放置自転車が多い ○クロス通りは一日中置場化している ○パチンコ屋、ゲームセンターの前が多い ○駐輪マナーが悪い

	○注意すると言合いになる
自転車駐車場の配置	○買い物客は店舗の前にしか置かない ○駅近くは朝早く行かないと空いていない ○西口に私有地駐輪場がない ○西蒲田公園地下は買物するには遠すぎる ○駅の近くに駐輪場をつくってほしい ○小規模駐輪場でいいので目的の場所近くにほしい
区への対応・対策	○大田区と警察が縦割りで対応が遅い ○指導員は多いがうまく使われていない ■臨時駐輪場を2時間無料にする ■商店街の駐輪場を行政がつくる ■放置自転車撤去の強化
対策案	■呑川護岸を1台分せり出して駐輪場をつくる ■JRを高架化し下部に駐輪場を設置する ■西口駅前広場を2階建てにし駐輪場にする ■西口駅前に地下駐輪場をつくる ■ビル型の駐輪場を繁華街の空き地につくる ■JR沿いのカラオケのところを駐輪場にする ■グランデュオの中2階に置場をつくる ■グランデュオ・ドンキホーテ・東急に100台規模の駐輪場をつくらせる ■電磁ロック式、2時間無料で回転させる ■銀行の駐車場を日曜・祝日、夜間早朝に利用させる ■銀行・パチンコ屋等事業者が管理する ■駅前への進入を禁止する ■JRを地下化し地上部分の東西交通を自由にする ■自転車販売業者が放置自転車禁止の啓発を行う
その他	※感想等 ・放置自転車により駅前広場が美しくない ・西口駅前広場の木は少ない、ホームレスがいる ・バイク置場が足りない ・自転車盗難が多いが警察が対応してくれない ・無灯火、ポイ捨て等走行マナーが悪い ・横浜、大崎駅前には放置がない ・役所の対応は、昔より親切

Dグループ [主テーマ：自転車駐車場] 7名

項目	主な意見（要旨）
駐輪スペースの確保	○無公害自転車の利用増が予想され、駐輪場の拡大が必要である ○地代が高く駐輪場では採算が合わない ○駅に近いところの駐輪場が不足している ■東口車道一車線を駐輪場にする ■アロマ北側歩道に路上駐輪機を設置する ■東口三和ビルを買収して駅前広場を拡幅する ■鉄道利用者用の駐輪場を線路上空に設置する ■駅前広場を立体的に活用し、地下を駐輪場、1Fをバス、2Fを歩道にする ■駅ビル全体を再構築し、一部を駐輪場にする ■地権者の協力により、駅前広場周辺地下を活用する ■呑川の蓋架けにより駐輪場を設置する
駐輪目的に応じた駐輪場	○昼夜の駐輪目的の違いがあり、夜間も放置が多い ○通勤・通学の長時間利用と買物目的の短時間利用の対応策を分ける必要がある ■小規模駐輪場を多くつくる ■短時間利用駐輪場の民間活用を図る

放置されない環境	<ul style="list-style-type: none"> ○放置自転車の多いところは決まっている場所である ○停めにくい整備を行う必要がある ■放置者へは違法切符にして高額化する ■使用料の設定を工夫する
自転車利用者のマナー	<ul style="list-style-type: none"> ○自転車通行マナーが悪い ○車道通行を促す必要がある ○駐輪料金に対する利用者の理解を深める必要がある ■駐輪場建物のデザインの工夫により駐輪場への意識を高める
その他	<ul style="list-style-type: none"> ■レンタサイクルの導入

Eグループ [主テーマ：駅前広場] 7名

項目	主な意見（要旨）
広場面積	<ul style="list-style-type: none"> ○既存広場の空間が有効活用されていない ■自由通路に広場機能を持たせた整備を行う ■JR線路上空を活用する ■駅前広場を立体的に利用する ■大規模な買収（土地購入）により拡幅する ■西口駅前広場の地下を活用する
駅前空間	<ul style="list-style-type: none"> ○暗いなど、環境が悪いイメージがある ○観光の面でも印象がよくない ○集客力のある広場が必要である ■緑地を確保し、緑の潤い空間をつくる ■噴水のある清潔な池をつくる ■大田区のシンボルとなる広場をデザインする ■にぎわいを生む目玉となるものを置き込む
駅前環境	<ul style="list-style-type: none"> ○風紀面では路上での客の呼び込みが多い ○外国人が多く深夜の帰宅で危険を感じる ○ごみ置場でのトラブルがある ○歩道・路上に看板・自転車がが多く、歩行者の妨げになっている ○駅前周辺に自転車が集中して放置されている
防災	<ul style="list-style-type: none"> ○震災時の滞留者対策に不安がある
駅周辺	<ul style="list-style-type: none"> ○老朽化した建物はどのように建て直すのか ○工学院通りが狭く、まちが暗い
人・車の動線	<ul style="list-style-type: none"> ○東と西を一体化した広場ができないか ○人・自転車・車の通行帯を分けることができないか ○人や車の動線を見直し、最適な広場を設計することが必要である ■立体歩道を設置し歩行者動線を確保する ■区役所と改札を結ぶ通路を整備する
その他	<ul style="list-style-type: none"> ※まちづくりの進め方 <ul style="list-style-type: none"> ・長期的な整備では再開発事業を目指す ・東急駅再開発を中心に蒲蒲線の現実的な具体化を急ぐ

Fグループ [主テーマ：駅前広場] 9名

項目	主な意見（要旨）
駅前空間	<ul style="list-style-type: none"> ○駅通路、駅前広場が狭いので拡幅すべきである ○駅前広場から駅ビルへの通路のエスカレーターが少ない ○広場のモニュメントを見直すべきである ○東口は大きなイベントができる広場がない ○駅前の景観、UFJ銀行のバスの降車付近の景観が悪い ○羽田空港の玄関としてふさわしい整備を行う必要がある

	<p>○立体的な利用は景観に配慮した整備が必要である</p> <p>■東西の駅ビルを1棟化し、駅前広場面積を拡幅する</p> <p>■JRを高架化し東西通路を1F・地下にする整備を行う</p> <p>■地下にタクシー、1階をバス、2階を歩行者等立体化する</p> <p>■14番街区の建物をなくす、買収する</p> <p>■14～17番街区を駅前広場に拡幅する</p>
交通機能	<p>○バス乗降場が遠い</p> <p>○タクシー乗り場を移動</p> <p>○自転車が広場内を通行して危険</p> <p>■バス乗り場を駅前に集約する</p> <p>■歩行者・自動車通行帯を分離する</p> <p>■バス・タクシー乗降場をまとめる</p> <p>■車両関係は地下へ整備する</p> <p>■駅前広場の自転車・バイク駐車禁止を強化する</p> <p>■地下を駐輪場に整備する</p>
駅前及び周辺道路	<p>○ぽぷら一ど通りの歩道を拡幅する必要がある</p> <p>○道路空間の通行帯を見直す必要がある</p> <p>○歩行者・自転車専用空間の確保が必要である</p> <p>○自動車動線の改善が必要である</p> <p>■ぽぷら一ど通り車道を一方通行化する</p> <p>■荷捌きスペースを確保する</p> <p>■自転車専用通行帯を整備する</p> <p>■自動車進入禁止エリアを設定する</p>
駅周辺の賑わい	<p>○蒲田らしさのにぎわいがほしい</p> <p>○駅前周辺へののにぎわいのつながりが無い</p> <p>○駅周辺の店舗は飲食店などの同業種が多い</p> <p>○外国人に対応できるまちにすることが必要である</p> <p>○子どもたちが集うまちであることも大切である</p> <p>■観光施策としてアプリコに免税店を置く</p> <p>■専門店・マイスターがいる店などおもしろい商店街をつくる</p> <p>■駅前を大道芸人でにぎわいを生み出す</p> <p>■駅前に観光案内所を設置する</p> <p>■旧逆川道路でB級グルメ競技会を開催する</p> <p>■映画のまちキネマタウンを再構築する</p>
その他	<p>※まちづくりの進め方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政による都市計画と地域の協力による再開発 ・まちづくり条例を実効性のある内容に改正 ・関係地権者の覚悟が必要 ・地域全体に地区計画の適用 ・ペンシルビルは反対、建築規制をする地区計画 ・ランドデザイン実現に向けた官民の最大の連携と努力 ・ランドデザインの数年毎の見直し <p>※感想等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・はみ出し看板・展示をなくす ・東西連絡通路は使い勝手の良いものに ・歴史・文化のまちへの取り入れ ・蒲田駅・第一京浜間の高架によるバス路線 ・衣食住のバランスが良いまちづくり

7. 自由意見・感想票から（要旨）

<ul style="list-style-type: none">・中央改札を移動して東西駅ビルの階段を直線的に広くする・東西の自転車の移動は、北口地下通路を活用することが早い、入り口をどうするかが問題・大田区、駅周辺区民のほかにゼネコンなどの力を加えてJRを取り込む方法を考えないと先に進まない
<ul style="list-style-type: none">・駅の再開発で自由通路・自転車駐車場・駅前広場が同時に解決できるのでは・駅再開発の目玉は、「蒲蒲線」の具体化であり、今回のワークショップで行政のリーダーシップ不足の意見があり驚いた。一部の反対意見を早く治め、具体化に向けてリーダーシップを発揮してほしい
<ul style="list-style-type: none">・蒲田は便利なまち、そのまちがさらに住みやすい素敵なまちになるような皆さんの意見がよかった・若い人も集える川崎などのように発展するよう望む
<ul style="list-style-type: none">・はじめて参加した。まちをよくしようと皆さん一生懸命でした。良い話が聞け、また参加したい
<ul style="list-style-type: none">・参加者の思いや考え方は、ほぼ同じだと思う・何かひとつでも早期に実行できることを期待している